

※県政記者クラブ加入各社のうち、静岡市内の支局に FAX 送信しています [送信 1 枚]

提供日 2019/7/24

タイトル 「夏休みファーマカレッジ 2019」

担当 静岡県公立大学法人 静岡県立大学

薬学部事務局学生室ファーマカレッジ担当

発信担当者 054-264-5009



静岡県立大学記者提供資料

高校生が大学で研究体験！

静岡県立大学薬学部「夏休みファーマカレッジ 2019」

～ 体験してみよう！「薬に関わるサイエンス」～

【要旨】

静岡県立大学薬学部では、高校生に薬学に対する興味や理解を深め、将来の夢や希望を育ててもらうことを目的に、「夏休みファーマカレッジ 2019」を開催します。この催しでは、高校生が大学の教員や大学院生から直接指導を受け、実験や実習を通じて最新の知識と技術にふれながら、薬学の世界を体験することができます。本取組みは 1999 年から開始しており、今回で 21 回目となります。

記者の方による「夏休みファーマカレッジ 2019」の当日取材を歓迎いたします（撮影可能）。

記

【概要】

- 1 日時 令和元年 8 月 1 日（木）、2 日（金）両日とも 9:30～17:00
- 2 場所 静岡県立大学 草薙キャンパス 薬学部棟（所在地：静岡市駿河区谷田 52-1）
- 3 対象 静岡県内高校生 80 名（応募者から書類により選考）
※ 参加申込みは締め切りました。
- 4 スケジュール
1 日 9:30～10:30 開講式、オリエンテーション
10:30～17:00 10 グループに分かれ課題研究
2 日 9:30～14:30 前日に引き続き実験演習
14:30～17:00 研究発表、総合討論、交流会
- 5 体験テーマ
(1) 「クスリの体内での動きを知ろう」 (2) 「薬を合成して、市販薬を調べてみよう」
(3) 「脳の活動変化を観察してみよう」 (4) 「ノーベル賞を取った反応を実際に体験！」
(5) 「くすりが効くか遺伝子から予測しよう」 (6) 「院内特殊製剤をつくろう」
(7) 「微量 D-アミノ酸を先端機器で分析してみよう」 (8) 「植物から有用な成分を取ろう」
(9) 「バイオの技術で光る大腸菌を作ろう」 (10) 「生命現象を目で見てみよう」

あさい ともひろ

* 取材対応 薬学部 教授 浅井 知浩

【本件に関するお問い合わせ先】

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

静岡県立大学 薬学部（事務局学生室ファーマカレッジ担当）

電話 054-264-5009

メールアドレス gaku2@u-shizuoka-ken.ac.jp